

# 65歳からの肺炎予防



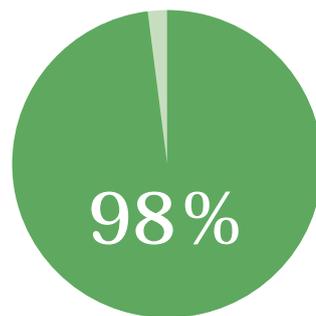
～高齢者肺炎球菌感染症の定期接種をうけませんか～

肺炎とは、細菌やウイルスなどの感染が原因となる病気です。

日常かかる肺炎で最も多い原因菌は肺炎球菌です。からだの抵抗力（免疫力）が弱まったときに感染しやすくなり、高齢になると肺炎を起こしやすくなります。また、肺炎は一年中かかる可能性があります。

肺炎予防のためにも、ぜひ予防接種をうけましょう。  
※肺炎球菌の予防接種公費助成の対象となるのは一生に1度だけです。

肺炎で亡くなる方の  
約98%が65歳以上



令和元年度 定期予防接種の対象者		市独自の制度
満60～64歳	身体障害者手帳1級程度(内部疾患に限る)	満65歳以上で定期予防接種に該当しない方
65歳	昭和29年4月2日生～昭和30年4月1日生	
70歳	昭和24年4月2日生～昭和25年4月1日生	
75歳	昭和19年4月2日生～昭和20年4月1日生	
80歳	昭和14年4月2日生～昭和15年4月1日生	
85歳	昭和 9年4月2日生～昭和10年4月1日生	
90歳	昭和 4年4月2日生～昭和 5年4月1日生	
95歳	大正13年4月2日生～大正14年4月1日生	
100歳以上	大正 9年4月1日以前に生まれた方	
接種場所	茨城県内協力医療機関	市内協力医療機関
助成額	3,000円(生涯1回限り)	
助成期限	令和2年3月31日まで	

※過去5年以内に「23価肺炎球菌ワクチン」を接種していない方が対象です。  
※市外での接種を希望される方は、必ず健康づくり推進課またはさしま窓口センターまでお越しください。  
※定期予防接種の対象者は、毎年変わります。

■お問合せ 健康づくり推進課 ☎ 0297(35)3121

「携帯電話の番号が変わった」は詐欺です！元の番号に電話して確認しよう